

のび
のび

ユースネット あきた

NO.369
青少年あきた
令和3年
12月発行

発行 公益社団法人 青少年育成秋田県民会議

〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1 秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課内
TEL 018-860-1554 FAX 018-860-3895

【E-mail】youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp <https://www.youthnet-akita.com/>

「令和3年度青少年健全育成秋田県大会」を11月9日に開催!!



「令和3年度青少年健全育成秋田県大会」を、11月の子ども・若者育成支援強調月間の一環として、11月9日(火)に県庁第二庁舎で開催しました。今年度の知事表彰は、青少年団体2団体、健全育成功労者6名、功労団体3団体が受賞しました。また、子ども伝承芸能発表も併せて行われ、大館市岩瀬の「代野番楽」が披露されました。

主な紙面の内容

- * 2~3ページ・・・わたしの主張 2021 秋田県大会
- * 4ページ・・・青少年健全育成秋田県大会
- * 5ページ・・・秋田県社会貢献青少年等知事表彰受賞者紹介
- * 6ページ・・・子ども・若者育成支援推進強調月間街頭啓発活動
- * 7ページ・・・20歳未満喫煙防止対策協議会、冬の青少年健全育成運動
- * 8ページ・・・会員募集、寄付者紹介、新規加入会員紹介

県民会議のホームページアドレスです。ぜひご覧ください!

<https://www.youthnet-akita.com/>

第43回少年の主張秋田県大会、 最優秀賞は、岩城中3年・吉田輝来良さんに!!

独立行政法人国立青少年教育振興機構が行う「少年の主張全国大会」の秋田県予選を兼ねて開催された大会ですが、発表原稿の最終応募数は、県内30校から45作品でした。各応募校では学年や学級から選抜しての応募がありますので、実質の中学生参加数は4,806名になります。

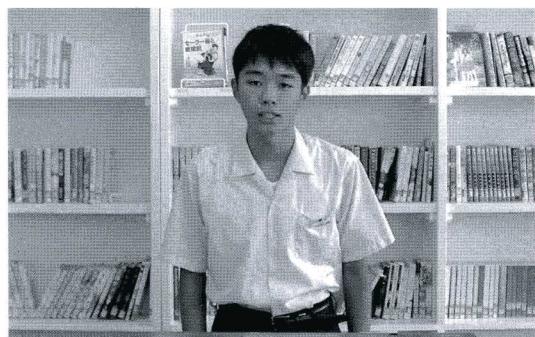
県内3地区で行われた予選大会では、県北が大館市民会議の主催で12名が、県央はにかほ市民会議が主催し9名が、県南は湯沢市民会議が主催し9名が発表。それぞれの地区大会の優秀者4名が県大会出場を果たしました。



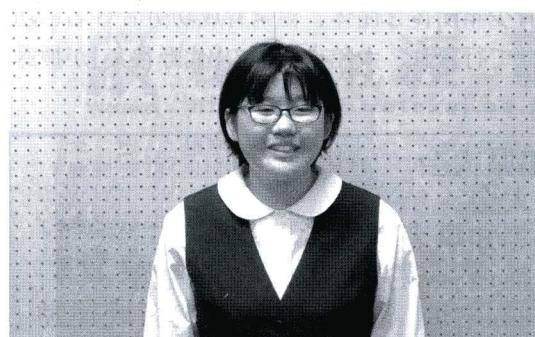
最優秀賞・吉田さんの発表風景

賞状とトロフィーが送られました。

また、最優秀賞の吉田さんは、ウェブ開催となった全国大会の北海道・東北ブロック代表(2名)には入れませんでしたが、各都道府県代表者に贈られる努力賞を受賞しました。



優秀賞・根本さん



優良賞・高橋優綺さん

また、9月15日に秋田市文化会館で開催された「第43回少年の主張秋田県大会」は、県の新型コロナウイルス感染拡大警戒レベルが4に引き上げられたことに伴い、「主張発表ビデオ審査会」として行われ、県大会開催予定校であった秋田市立土崎中学校からの推薦者1名を加え13名が、学校生活や家族、ジェンダー、国際理解、SDGsに関することなど多岐にわたったテーマで、自分の思いをどうどうと発表してくれました。

そして、審査の結果、「多様性の海へ」をテーマに発表した由利本荘市立岩城中学校3年、吉田輝来良(よしだ・きらら)さんが最優秀賞を受賞(3ページに全文紹介)。発表した13名には、後日、

大会審査結果

賞名	テーマ	学校・学年・氏名
最優秀賞	多様性の海へ	由利本荘市立岩城中学校 3年 吉田 輝来良
優秀賞	夢の架け橋	秋田大学教育文化学部附属中学校 1年 高橋 七叶
	青のランドセル・赤のハイヒール	仙北市立神代中学校 3年 佐藤 志音
	知ることは幸せを守ること	にかほ市立金浦中学校 3年 齊藤 百香
	置かれた場所で全力を尽くす ~Bloom where you are planted~	大館市立東中学校 3年 根本 風太
	言葉と声のもつ力	大館市立北陽中学校 3年 松澤 理湖
優良賞	「変わりたい」を原動力に	小坂町立小坂中学校 2年 澤口 群青
	誰かを笑顔に	大館国際情報学院中学校 3年 伊多波 凜音
	思いを届ける	秋田市立土崎中学校 3年 高橋 優綺
	幸福の追求	にかほ市立仁賀保中学校 3年 佐藤 菜那恵
	へんくつ者の矜持	湯沢市立皆瀬中学校 3年 高橋 竜星
	思いやりの連鎖	湯沢市立湯沢北中学校 3年 塩田 城乃
	未来を考える	仙北市立角館中学校 2年 虻川 堅汰

優良賞は、発表順

できることから、大人から「大人が変われば、子どもも変わる運動」をすすめよう

第43回少年の主張秋田県大会 最優秀賞

多様性の海へ

由利本荘市立岩城中学校 3年 吉田 輝来良 よしだ きらら



「貴方は、男性ですか？女性ですか？」

私は、この質問をされると、少し喉がぎゅっとするような感覚になり、心の中で「私は、私だ。」と返します。そう思うようになったきっかけは、2015年の春に、埼玉に引っ越し、とても大切な2年間を、埼玉で過ごしたことでした。そこで出会いを通して新たな発見や、学びが沢山あり、私自身の価値観や考えにも大きな変化がありました。

小学4年生までの私は、勉強が嫌いで、自分の中でおかしいことではないと思っていたことが、周りにはおかしく見えていて「輝来良ちゃんって不思議だね」と、言われても自分自身なにが、不思議でおかしなことなのか、不安いっぱいで緊張していた私をわかっていませんでした。ただ自分は、ほかの子たちとは違うという漠然とした居心地の悪さを、おぼえていました。そして転校初日、不安いっぱいで緊張していた私を迎えてくれたのは、個性豊かな人達でした。一つのグループや一つの型にはまらず、それぞれが自分を表現し理解している、その間柄、空間が、新しくとても居心地がよかったです。時に意見の対立が起きたとしても、自分にはなかった新しい考え方として、互いに評価して尊重していた姿が、かっこよく見て、自分でももっと表現したいと思わせてくれました。違うことが当たり前の世界に出会って、かえって協力して物事に取り組むことの楽しさや素晴らしさを感じるようになりました。

私は、性的少数者のパンセクシャルにとても近いと思います。パンセクシャルとは、あらゆるすべての人達を、隔たりなく愛することのできるセクシャリティのことです。私自身が初めてLGBTQについて調べ、これかもしれないと思ったとき難しい言葉で囲われていて、その部分でも、私はおかしくて恥ずかしい性質を持っているのかなと思いました。そんな時に出会ったのが、YouTuberでもある「けみお」さんのツイートでした。

「女性や男性がどの性と恋に落ちようと愛し合おうとその愛の形におかしいとシールを貼り付けようとするなんて、間違っている、というか秒で進む時代がそのシールをすぐに破棄しちゃうよ。愛の形は無限大で空よりできんだー。」

この言葉に、みんな違うけれどおかしなことではなく、その人自身の魅力や特徴だと気づき、安心しました。そして私自身がパンセクシャル、性的少数者という言葉やその分類に、括り付けられていたのかもしれません。

いつのまにか、無意識のうちに使ってしまっている言葉も時には、私達の心を括っています。「男らしい・女らしい」という言葉もその一つです。メイクアップアーティストで僧侶の西村宏堂さんは、「人の性格や人となりを性別で表すことはできない。『パワフルな人だ』『すごく柔らかな人だ』など性別のない形容詞を使うことで、みんなが自由に生きられる。」と述べていました。

多様性の時代とよくいわれます。LGBTQのように、いろいろな言葉で説明され、分類されていますが、自分の「性」に何も疑問をもたず、男女で分類されたり順序だてされたりすることに慣れてしまっていることも事実です。私は自分に自信がなくて不安だったけれど、違うことが当たり前で個性豊かな人達との出会いで世界が広がりました。

一人一人の新たな発見から偏見をなくし、「自分らしさを殺さない」そんな世の中にいていいたいと思います。私はこれからもっともっと学んで、パワーアップした姿で、いつか彼らに再会したいと思います。

最初の質問に改めて答えます。

「貴方は男性ですか。女性ですか。」

「私は私、吉田輝来良だ。」

令和3年度青少年健全育成秋田県大会 ～子ども伝承芸能発表は大館市「代野番楽」を披露～

令和3年度青少年健全育成秋田県大会は、コロナ禍の中でもありました。11月9日(火)、県庁第二庁舎を会場に、県内から約100名が参加して開催されました。はじめに開会行事として、主催者的小野正則・秋田県あきた未来創造部長からあいさつがあり、来賓の秋田県教育庁教育次長・石川政昭様が祝辞を述べられました。

つづいて今年度の社会貢献青少年、青少年健全育成功労者表彰が行われ、2青少年団体、功労者6個人と3青少年育成団体が表彰されました。

次に講話が行われ、秋田県立図書館の主任図書専門員・成田亮子氏が「図書館を人生のパートナーに」と題して、映像を交えながらお話しいただきました。講話の後は、「青少年の声」として、今年度の少年の主張秋田県大会で最優秀賞を受賞した由利本荘市立岩城中学校3年、吉田輝来良さんが「多様性の海へ」をテーマに発表し、会場に自分の考えを訴えました。

また、大会プログラムの最後には、同時開催の「子ども伝承芸能発表」が行われ、大館市岩瀬の代野番楽保存会の小中学生2名と若者が番楽を披露し、会場から大きな拍手が送られました。



4つの運動（あきた家族ふれあいサンサンデー、声かけ、小さな奉仕、青少年環境浄化運動）をすすめよう

令和3年度秋田県社会貢献青少年・青少年健全育成功労者表彰受賞者紹介

秋田県知事表彰である「県社会貢献青少年、青少年健全育成功労者表彰」の受賞者を紹介します。表彰式では、秋田県あきた未来創造部・小野正則部長から各青少年団体と功労者個人、青少年育成団体に、賞状と記念品が授与されましたので紹介します。

【社会貢献青少年・団体の部】

団体名	活動内容
能代市立二ツ井中学校JRC委員会(能代市)	プルタブ・ペットボトルキャップの回収活動によりその収益金を福祉施設に寄贈、緑の羽、赤い羽根共同募金などの社会貢献活動を継続しており、地域福祉の向上に取り組んでいる。
大館市子どもサミット(大館市)	「学校を元気にする・地域のためになる・おおだてのよさを伝えよう」の3つを柱に、市内小・中学校で共通の活動を実施、SDGs普及にも積極的に取り組んでいる。



知事表彰受賞者のみなさん

【青少年健全育成功労者・個人の部】

氏名	功績内容
土田早苗 (秋田市)	長年にわたり秋田市少年指導員を務め、青少年の巡回指導に尽力。特に平成25年には土崎地区の防犯安全マップの作成と地区内11校への配布活動に尽力し秋田市民会議の会計を務めるなど、青少年の健全育成推進に貢献された。
深井鈴美 (秋田市)	長年にわたり秋田市少年指導員を務め、青少年の巡回指導に尽力。現在、秋田市民会議土崎支部長や寺内地区主任児童委員、子ども若者の居場所となる「ゆうスペースAKITA」のコーチとしても、青少年の健全育成に貢献された。
清水博文 (能代市)	平成19年から青少年育成能代市民会議常任委員や監事として、市民会議の街頭キャンペーン活動のほか、少年の主張地区予選大会開催において中心的役割を担うなど、青少年の健全育成に貢献された。
内山純男 (横手市)	旧十文字町民会議の運営委員、副会長を歴任し、合併した横手市民会議の事務局長、現在は会長として、同会の先頭に立って活動しているほか、青少年のインクルーシフ教育にも取り組むなど、青少年の健全育成に貢献された。
佐藤房子 (大館市)	長年にわたり大館市少年保護育成委員を務め、あいさつ運動や青少年の巡回指導に尽力。特に平成20年からは、自らの寺を開放し、児童生徒の座禅会や寺宿泊会を開催するなど、青少年の健全育成推進に貢献された。
中嶋信咲 (北秋田市)	長年にわたり旧鷹巣町民会議で活躍された後、平成27年から北秋田市民会議事務局長として、あいさつ運動や子ども伝統芸能発表会など各啓蒙活動に尽力。地域スポーツクラブ会長も務めるなど、青少年の健全育成に貢献された。

【青少年健全育成功労者・団体の部】

団体名	活動内容
能代地区保護司会能代支部 (能代市)	長年にわたり、夏休みに子どもたちによるお寺宿泊座禅会「わんぱく道場」を行っているほか、青少年育成能代市民会議と連携した非行防止街頭キャンペーン活動など、健全育成推進に貢献している。
大館地区少年保護育成委員会 (大館市)	結成以来、長年にわたり、あいさつ運動のほか、街頭補導や非行防止等の街頭キャンペーンを実施。また、非行防止等をテーマにした作文や標語の募集を行い文集「和気」を発刊するなど、健全育成推進に貢献している。
鹿角地区少年保護育成委員会 (鹿角市)	長年にわたり、夏休みに「少年健全育成座禅会」を実施しており、健全育成に尽力。あいさつ運動のほか、自転車の盗難防止を呼びかける運動を実施するなど、健全育成推進に貢献している。

“のびのび ユースネットあきた”は青少年育成県民運動の愛称です

子供・若者育成支援推進強調月間啓発活動、県内各地で実施！



チラシとティッシュ

内閣府が主唱する「子供・若者育成支援推進強調月間(11月1日～30日)」と「あきた家族ふれあいサンサンデー」を呼びかける啓発活動を、11月13日から11月30日にかけて、

県内各地で行い、チラシとポケットティッシュを市民のつどいや大会、街頭で配布したり、自由持ち帰り方式で啓発しました。

この事業は、県民会議が実施主体となり、県や市民会議などの協力を得て実施したもので、県内各地で行われ、1,900個のポケットティッシュとチラシを配布しました。

秋田市では、11月21日(日)に秋田市八橋のソユースタジアムで行われたプロサッカーゲーム、ブラウブリッツ秋田のホームゲーム最終戦に合わせて行われ、述べ900セットを配布し啓発しました。また、能代市では11月21日に街頭での啓発、11月27日は健全育成市民集会で200セットを配布し啓発しました。由利本荘市では、11月15日の早朝に羽後本荘駅前の街頭啓発で9名が参加して実施されました。

湯沢市では、11月16日、湯沢南中学校を会場に強調月間事業の一環として開催した「青少年育成市民大会」で、啓発活動を行いました。

このほか、小坂町や羽後町でも工夫を凝らしながら、啓発活動が行われました。



秋田市ソユースタジアム



能代市街頭キャンペーンと市民集会



由利本荘市、羽後本荘駅前



湯沢市「青少年育成市民大会」

青少年育成大館市民会議



子どもに夢と希望を！

家庭・学校・地域が連携して
心身ともに健やかでたくましい
「ふるさと大館」の青少年を育てましょう

大館市民会議シンボルマーク

会長	佐藤 照雄
副会長	成田 学
副会長	福司登志子(大館市校長会長)
副会長	菅原 理貴(大館市PTA連会長)

地域で育てる明るい笑顔の子どもたち

あつたか
声かけ運動

青少年育成三種町民会議

“のびのび ユースネットあきた”は青少年育成県民運動の愛称です

20歳未満の喫煙防止について意見交換! ～ 喫煙による補導は減少～

今年度の秋田県20歳未満喫煙防止対策協議会が11月30日(火)、秋田市にぎわい交流館AU(あう)で開催され、東北財務局をはじめ、県内のたばこ販売組合やたばこ業界のほか、県、県教育庁、県警察本部・秋田市等から15名が出席し、20歳未満の喫煙防止について意見交換が行われました。

関係機関の取り組み状況と意見交換では、たばこ販売組合やたばこ業界では、成人識別機能付自動販売機の設置及び店頭での年齢確認や7月の未成年者喫煙防止街頭啓発キャンペーンなどに取り組んでいること、20歳未満の喫煙防止に関する研修を行っていることなどが紹介されました。また、秋田市少年指導センターからは、少年指導員による巡回活動を行っていること。また、県警察本部からは、喫煙による補導は減少していること、未成年者喫煙禁止法での検挙者は親が多く、大人への啓発も大事であることなどが話されました。



令和3年度冬の青少年健全育成運動を実施中です!!



あきた家族ふれあいサンサンデー^{シンボルマーク}

今年も年の瀬を迎え、子どもたちには楽しみな冬休みがやってきました。この時期に、県と県民会議では、事故のない楽しい冬休みとしていただくよう願い、「冬の青少年健全育成運動」を主唱しています。

皆さんのご参加とご協力をお願いします。

○運動の期間 令和3年12月19日(日)から令和4年1月16日(日)まで

※12月と1月の「あきた家族ふれあいサンサンデー」の期間とします。



○運動の重点目標

1 家庭の教育力の向上

- ・家庭での語らいやふれあいの時間を多く持ちましょう。
- ・家庭でのしつけ、ルール、手伝いなどについて話し合い、実行しましょう。
- ・「あきた家族ふれあいサンサンデー」には、家族全員で会話をしながら食事をとりましょう。

2 親と子どもの社会参画(体験)活動の推進

- ・子どもが様々な体験を通して成長できるよう、家族や地域の大人と参加できる地域体験活動やボランティア活動に積極的に参加しましょう。

3 家庭・学校・地域の連携強化

- ・大人が積極的に子どもへあいさつや声かけをし、「地域で子どもを育てる」という社会風潮をつくりましょう。

男鹿っ子を温かく見守る地域活動



「あきた家族ふれあいサンサンデー」
作文集を発行しております。

青少年育成男鹿市民会議

会長 小野 準一郎
副会長 佐藤 政博
副会長 佐藤 宏

青少年の夢・希望の実現を応援します!

郷土の偉人に学ぶ作文コンクール

テーマ：白瀬轟（南極探検隊隊長）及び斎藤憲三（TDK

創業者）に学んだこと

表彰式：令和4年2月26日（土）にかほ市金浦公民館

青少年育成にかほ市民会議

県民会議では会員募集と寄附金の募集をしています!!

県民会議は、県民総参加による青少年育成運動を目指している公益社団法人です。

当県民会議の目的に賛同する個人・育成団体、企業・団体であれば、誰でも会員（正会員・賛助会員）になれます。ぜひご入会をお願いいたします。

また、県民会議への寄附金は税金が控除されます。皆様からの寄附へのご協力ををお願いいたします。詳しくはホームページをご覧ください。

県民会議の年会費

◎正会員の年会費

個人 → 2,000円

青少年団体・青少年育成団体 → 3,000円

◎賛助会員の年会費

個人 → 1口、1,000円(1口以上)

企業・団体 → 1口、10,000円(1口以上)

◎入会、寄附金の問い合わせ先

県民会議事務局 TEL 018-860-1554

FAX 018-860-3895

E-mail : youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp までご連絡ください。

県民会議ホームページ <https://www.youthnet-akita.com/>



◆ 新規加入会員紹介 ◆

県民会議会員に新たに御加入いただきました皆様をご紹介いたします。御加入に対し心から感謝申し上げます。

【個人賛助会員】

県庁内……佐藤修様、浅野輝美様、木場亜希子様、高橋義幸様、藤原慶一様、久保市航生様、高橋美咲様



今年も、新型コロナウイルス感染拡大に振り回された1年でしたが、新たな変異株の出現で心配される状況が続いています。そんな中、子どもたちは、冬休みに入りました。年末年始のこの時期に主唱している「冬の青少年健全育成運動」は1月16日(日)までです。地域の子どもたちを温かく見守りましょう。

◆ 寄附金協力者紹介 ◆

今年8月31日に秋田市の株式会社アキタ保険(柳沼宣之・代表取締役社長)様から、300,000円の御寄附をいただきました。7年連続での多額の御寄附に対し厚くお礼申し上げます。

アキタ保険

検索

今年度、県民会議へ御寄附くださいました皆様を、ここにご紹介いたします。御寄附に対し心から感謝申し上げます。

秋田市……(株)アキタ保険様



文具事務用品 OA機器 測量機器販売 保守メンテナンス



株式会社 渡 敬
<http://www.watakei.co.jp/>

本 社 横手市卸町2-2
秋 田 支 店 秋田市卸町3-5-1

TEL 0182-32-2525
TEL 018-824-5566

ミネラルウォーター宅配サービス

株式会社 ウォーターネット秋田

本 社 横手市卸町2-2
秋 田 営 業 所 秋田市卸町3-5-1

TEL 0182-32-1132
TEL 018-824-4132

Kyodo

80年の信頼と実績

~挑み続ける革新企業~

www.akyodo.co.jp

検索



☆協賛広告を掲載いただきました企業・団体の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。